

菓子作家・土谷みお と 木工作家・西本良太による

初めてのコラボレーション展を開催

cineca × 西本良太 《something something》

会期：2020年2月24日（月・祝）～3月15日（日） 会場：MINA-TO（Spiral 1F）



左：cineca + Ryota Nishimoto PUDDING 右上：Ryota Nishimoto ICE POP / cineca + Ryota Nishimoto MELTED ICE POP
右下：Ryota Nishimoto POTATO CHIPS / cineca POTATO CHIPS

スパイラル1階のMINA-TOでは、cineca（チネカ）と西本良太によるコラボレーション展

《something something》を2020年2月24日（月・祝）～3月15日（日）に開催いたします。日常や風景の観察による気づきを菓子の世界に落とし込み、新しい美味しいをつくる土谷みお（cineca）。日常の見慣れたモチーフを木材やコンクリートといった様々な工業素材を用いて優しく穏やかな佇まいの作品に仕上げる西本良太。本展では、互いの作品からインスピレーションを受け制作したcinecaの菓子と西本の作品を展示販売します。本展のために制作した新作を多く含む見応えのある展覧会となります。なお、本展に合わせて制作された作品集も販売いたします。

「something something」ではどこかで見たことがあるような日常の欠片が並びます。

アイスクリームの周辺の風景や、カップラーメンが纏う空気、

ポテトチップスが生み出す時間が頭に浮かぶかもしれません。

菓子と木工でかたち創られたその日常の断片を、

また自分の日常へ落とし込むたのしみを手にしてもらえますように。

——土谷みお（cineca）

■本件に関するお問い合わせは、下記までご連絡ください。
スパイラル/株式会社ワコールアートセンター 広報部 瀧本恵理
〒107-0062 東京都港区南青山 5-6-23 TEL 03-3498-5605
E-mail press@spiral.co.jp <http://www.spiral.co.jp/>

spiral.

作品リスト

cineca + Ryota Nishimoto

- PUDDING：クリームを模したバニラのメレンゲと木製のプリン 3,000円 / クリーム 600円
- CUP ICE：ホワイトチョコレートのマシュマロとアイスクリームスプーン 1,300円
- MELTED ICE POP：バニラのマシュマロとアイスの棒 1,500円
- GUM：ヌガー菓子と板ガムを模した木のオブジェ 2,000円

Ryota Nishimoto

- ICE POP：木の塊から削り出したアイスクャンディー 6,000円
- POTATO CHIPS：木の塊から削り出したポテトチップス 2,000円
- WARIBASHI：割ることができない割り箸 1,500円
- CHOCOLATE：板チョコレートを模したオブジェ 4,000円

cineca

- POTATO CHIPS：ほろほろとした食感のバニラのクッキー S 400円 / M1,000円
- CUP RAMEN：オレンジたっぷりのメレンゲ（かやくと粉末スープ付） 1,500円
- INSTANT RAMEN：オレンジのメレンゲ菓子 800円
- CHOCOLATE：チョコレートをふんだんに使ったクッキー 1,400円

※ 全て税抜き価格

プロフィール

土谷みお / Mio Tsuchiya



1984年東京都生まれ。多摩美術大学卒業後、グラフィックデザイナーを経て、2012年に「映画を題材にした物語性のある菓子」を制作する菓子ブランド「cineca(チネカ)」を立ち上げる。cinecaでは、「誰にでもわかる美味しいで誰も作れない菓子をつくる」を目標に菓子作りに取り組む。雑誌「PERK」で「cinecaの美味しい映画」、Webマガジン「PINTSCOPE」で「cinecaのおかしネマ」などのコラム連載、執筆業も手がける。主な展示は、「下を向いて歩こう」(UTRECHT / 2018)、「If Goethe had visited Antarctica」(誠光社 / 2016、UTRECHT / 2015)、これまでの主な販売場所は、庭園美術館、東京都美術館、ワタリウム美術館、上田市立美術館、クレマチスの丘、代官山蔦屋書店、新宿伊勢丹など多数。<http://cineca.si>

西本良太 / Ryota Nishimoto



1977年東京都生まれ。東京学芸大学卒業後、特注家具製作会社に勤務。2008年より東京都青梅市に作業場を構える。主な展示は、ACTUAL SIZE ((PLACE) by method / 2018)、OUTLINE (ataW / 2018)、ice pop (CLASKA Gallery & Shop "DO" / 2017)、公開制作67 PLAYING ON A SURFACE (府中市美術館 / 2016)、GROCERY STORE (circle gallery & books / 2015)、単位展 (21_21 DESIGN SIGHT / 2015)、塩ビ管とアイスクャンディー (gallery deux poissons / 2014) <http://www.nishimotoryota.com>

開催概要

cineca × 西本良太《something something》

会期：2020年2月24日（月・祝）～ 3月15日（日）11:00-20:00

会場：MINA-TO（Spiral 1F）東京都港区南青山5-6-23

お問い合わせ先：03-3498-4015

URL：<http://www.spiral.co.jp/minato>

主催：スパイラル

ご案内

土谷みおさん、西本良太さんによる今回の展覧会の説明と本展に合わせて制作された作品集《something something》をご購入いただいた方へのサインの実施を予定しています。

日時：3月1日（日）17:30～20:00 会場：MINA-TO（Spiral 1F）

※ イベントの内容が変更となる場合は、本イベントのサイト

（https://www.spiral.co.jp/topics/mina_to/something-something）にてお知らせいたします。

ご来場前に確認くださいますようお願いいたします。